

---

南宇和高校魅力化プロジェクト

# 南宇和高校魅力化ワークショップ 企画書

---

主催

愛媛県立南宇和高等学校  
愛南町教育委員会 学校教育課

企画・運営

(株)Prima Pinguino、南光叶夢センター

# 南宇和高校を取り巻く状況と課題



## 南宇和高校の現状

### 地域の「唯一」の高校であり、地域人材を育んできた

愛南町内で唯一の高等学校として、長年にわたり地域の若者の学びの場を提供。地域社会を支える人材育成の拠点として重要な役割を果たしてきました。

- ✓ 地域とともに歩んできた歴史と信頼
- ✓ 地域資源を活用した特色ある教育活動

「地域に愛され、必要とされる学校」

## ⚠ 直面する課題認識

### 少子化による構造的な変化

全国的な少子化の影響は愛南町でも顕著であり、今後、町内からの進学者数の減少が避けられない状況にあります。

- ↘ 従来の枠組みだけでは存続が困難に
- 👥 新たな価値創出と関係再構築が急務

「将来にわたり地域に存続するための変革」

# R8年度～全国募集開始、R9年度～生徒受け入れ

## 決定事項

### 南宇和高校生徒の全国からの受け入れ

南宇和高校では、令和8年度から、全国から生徒を募集すること（令和9年度から生徒受け入れ）を正式決定しました。

### 単なる生徒確保策ではない

統廃合回避のための数合わせではなく、学校のあり方そのものを進化させる取り組みです。



## 目的と意義

- 1 学びの再設計  
地域とともに、地域に生きる子どもたちをどう育むかを根本から考え、実現する機会とします。
- 2 魅力の可視化  
教育内容だけでなく、生徒が学び・暮らす「地域そのものの魅力」や「関係性」を具体的に示します。
- 3 全国への発信  
地域外の子どもたちにも「行ってみたい」と思われる魅力的な取り組みを全国に向けて発信します。

「地域全体の価値向上への挑戦」

# 全国から生徒を受け入れるための5つの取組



## カリキュラムの魅力化

総合的な探究の時間等を中心とした愛南だからこそその学び



## 学びと進路実現

生徒一人ひとりの夢を叶えるための学びと将来(卒業後)を見据えた進路実現



## 部活動・放課後活動の魅力向上

部活動をはじめとした生徒がいきいきと活動できる場



## 地域連携

地域人材・事業者・小中学校などと協働した実践的な学び



## 生活環境の整備・検討

学生寮をはじめとした安心して暮らせる環境づくりと田舎ならではの自然体験



## 学校・教育委員会のみ

検討・推進にはリソース・視点の限界



## 地域協働フェーズ への移行

住民・事業者・関係機関との連携が不可欠

# 地域ワークショップ開催の意義



## 地域協働フェーズのキックオフ

これまでの高校・愛南町教育委員会中心の検討から、地域と共に歩むフェーズへの転換点



## 地域の視点を統合

高校・愛南町教育委員会の案に、地域の多様な視点と知見を取り入れる



## 実行段階に向けた基盤づくり

今後の連携における役割分担や窓口を明確化し、土台を築く



## 担い手の発見と接続

単なる意見収集ではなく、共に取り組む「地域の担い手」とつながる場



## 一方的な意見収集

「こうしてほしい」という要望だけを聞く場ではない



## 共創と参画

「自分たちも関わる」という当事者意識への転換

# ワークショップの開催目的

## ◎ メイン目的

### 方向性の整理と人材発掘

南宇和高校生徒の全国募集に向け、地域の多様な立場からの意見・アイデアを集約し、教育内容や学校生活、地域連携の魅力化に関する具体的な方向性を整理する。

同時に、実行段階で協力可能な地域人材を発掘・可視化することを主目的とする。

+



## 副次的目的



### 相互理解の深化

南宇和高校教員と地域住民が対話する機会を設けることで、互いの想いや現状への理解を深める。



### 機運の醸成

魅力化プロジェクトに対する校内外の関心を高め、プロジェクト推進の熱量を生み出す。



### 「地域全体の挑戦」へ

全国募集を「南宇和高校と愛南町教育委員会だけの挑戦」ではなく、「地域全体で取り組む挑戦」として位置づけ直す。

## 開催概要・対象者



### 開催形式・定員

対面形式での実施 定員は30名程度



### 所要時間

1.5時間(ワークショップ・交流時間含む)



### 主な対象者

- ✓ 南宇和高校教員
- ✓ 探究学習の協力者
- ✓ 中学校教諭
- ✓ 地域住民・事業者
- ✓ 南高保護者・同窓会
- ✓ 役場職員
- ✓ その他関心のある方



### 会場

御荘文化センター 大研修室

### 開催日

参加者の確保状況や学校行事等を踏まえ、下記の日時で決定しました。

2月26日  
19:00~20:30

木

# ワークショップ タイムテーブル

00:00 - 00:10	<b>趣旨説明・導入</b> 本日の流れとグラドルールの共有	10 min
00:10 - 00:20	<b>魅力化プロジェクト概要共有</b> 全国募集の背景と目指す姿、5つのコンセプトの概要について。	10 min
00:20 - 01:10	<b>テーマ別(5つのコンセプト)ワークショップ</b> グループに分かれてアイデア出し・意見交換(※休憩含む)	50 min
01:10 - 01:25	<b>全体共有・まとめ</b> 各グループの発表と講評	15 min
01:25 - 01:30	<b>今後の流れ共有・閉会</b> 次回の予定と事務連絡	5 min



## ワークショップのポイント

各グループには必ず南宇和高校教員が参加し、アイデア出しだけでなく、実現可能性や「誰がどう関わるか」という役割分担まで整理を行います。

※地域で行われているプロジェクトや魅力的な取組は事前に資料にまとめておき配布し、検討時のアイデアの参考にする

# テーマ別ワークショップ | テーマ例

以下のテーマから、参加者の希望や属性も合わせてグループを構成します。

## 魅力化の5テーマ



### 南光学

#### カリキュラム 探究の時間

総合的な探究の時間を中心とした、地域課題解決型学習などの魅力化。



### 学び

#### 普通科・農業科 進路実現

普通科、農業科の学びのあり方や南高卒業後の進路実現。



### 部活

#### 部活動・ 放課後活動

生徒がいそいそと活動できる場の充実や、地域クラブとの連携。



### 地域

#### 地域連携 小中高連携

地域全体での教育魅力化。義務教育段階からの連続性のある学びの構築。



### 暮らし

#### 学生寮・ 生活環境

親元を離れて暮らす生徒の安心安全な住環境と、地域での暮らし支援。

担当教員

進路課長

教務課長

生徒課長

1名

1名



各グループ  
5~6人

参加者は話したいテーマのグループワークに参加。事前申込みフォームで希望テーマを把握しておく。各グループに高校教員を配置。

# 本ワークショップを通じて得られる成果



01

## 地域視点のアイデア整理

地域独自の視点を取り入れた、高校魅力化に向けた具体的かつ実現可能なアイデアが整理される。



02

## 協力人材の把握・可視化

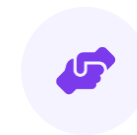
実行段階で具体的に協力可能な地域人材や事業者の存在が明らかになり、それぞれの役割や強みが可視化される。



03

## 優先検討テーマの明確化

数あるアイデアの中から、R8年度に優先的にリソースを投じて取り組むべきテーマや領域が明確になる。



04

## 当事者意識と協働意欲向上

南宇和高校教員および地域住民が対話を通じて相互理解を深め、共に取り組む当事者意識が向上する。

# 実施体制と参加者属性

## 主催

愛媛県立南宇和高等学校  
愛南町教育委員会 学校教育課

## 企画・運営

(株)Prima Pinguino  
南光叶夢センター

## 協力

地域住民、事業者、関係機関 等

## ●参加者の属性イメージ



南宇和高校教員



地域・事業者・議員



南高生徒・保護者  
学校関係者



愛南町役場



応募枠

## 参加者は興味・アイデアがあるテーマに参加可能



南光学

カリキュラム  
探究の時間



学び

普通科・農業科  
進路実現



部活

部活動・  
放課後活動



地域

地域連携  
小中高連携



暮らし

学生寮・  
生活環境


# ワークショップから全国募集開始への道のり


ワークショップで得られた成果を、R7年度中にまとめ、コンセプトとして確定させます。

また、R8年度4~5月に第二回目のワークショップを実施を検討し、地域との継続的な協議・協力をを行い、具体的アクションへ繋がります。

## R8 2月~3月


### WS実施


 **ワークショップ開催**  
南宇和高校魅力化ワークショップの実施


 **成果とりまとめ**  
アイデア整理、協力人材リスト化、優先テーマ選定

## R8 3月中

### 検討・具体化


 **コンセプト確定**  
ワークショップの内容を踏まえ、コンセプトを確定


 **小規模実証**  
テーマ別の検討会やパイロットプログラムの検討

 **施策反映**  
カリキュラムや各テーマの動きの検討

## R8 4月以降

### 全国募集告知準備


 **学校説明プレゼン完成**  
全国募集に向けた学校説明のプレゼンテーション

 **LP運用開始**  
全国募集用ランディングページ(LP)の運用開始

## R8 6月以降 ※一部は5月開始


### 全国募集開始


 **魅力化パンフレット配布**  
全国に向けた魅力発信と生徒募集活動の展開

 **全国募集イベント開始**  
オンライン・対面の全国募集イベントの開始

## R8 4~5月

### 第二回WS実施？


 **魅力化案の提示**  
全国に向けた魅力発信と生徒募集活動の展開

 **実行レベルでの検討**  
新入生の受け入れと地域連携プログラムの本格運用

## R8 6月以降

### 検討・具体実施

 **小規模実証**  
継続したテーマ別検討会やパイロットプログラムの実施

 **施策反映**  
カリキュラムや募集要項への反映

## まとめと今後のアクション

### “ 地域と共に高校の未来を描く、第一歩。

本ワークショップは、南宇和高校の全国募集を成功させるため、学校・地域・行政が一体となる協働体制を構築する重要な機会です。

皆様の知恵と力を借りて、実行力のあるプロジェクトの土台をつくります。

### 📌 お問い合わせ

#### CONTACT US

#### ご参加・ご協力をお願い

企画・運営事務局

愛媛県立南宇和高等学校

愛南町教育委員会 学校教育課

✉ 窓口: 学校教育課